

# 謹賀新年

組合員の皆様方におかれましては、輝かしいお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年が皆様方にとって良き年でありますよう心よりご祈念申し上げます。日ごろは組合事業活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り衷心より感謝し厚くお礼申し上げます。

昨年は関東を中心に幾度も重なる台風による大規模な自然災害が発生し、大規模停電等が影響し大量の生乳廃棄が発生しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますと共に一日も早い復興をお祈り申し上げます。

また、天皇陛下がご即位され、年号改め令和として気持ちを新たにされた年であり、HQM農協といたしましては組合事業をスタートして丸一年が経過し、2年目の年となりました。生乳取引価格約4円の値上げがありましたが、生産費、後継牛を大量に確保している組合員の状況から鑑みると乳価値上げの実感がわからないのは否めなく、組合としては酪農家の皆様方の収益基盤を磐石にするため改革を推し進めてまいりたいと思います。

そして、今年度はU40を発足させ次世代に向けた環境を整える。さらに生産者の立場に沿って今後の有効な堆肥処理について追及してまいります。

昨年近畿生乳販連が実施したハイクオリティミルクアワード2019において、最優秀賞・優秀賞を全てHQM農協組合員が独占するという快挙を成し遂げました。これもひとえに組合員の皆様方が日々努力されている賜物と受け止め、今年も組合はハイクオリティを武器に生・処・販が一体となり酪農産物を盛り上げていく事業を推進していきます。

一方で、規模拡大による作業負担の軽減をはじめ、組合員の付託に呼応し、女性や若い後継者も共に広い見聞をもち、意見の出し合える環境整備やHQMの独自性を活かした融資制度の利活用や、迅速な情報提供等々の事業展開を進めてまいります。

本年も組合員の皆様と力を合わせ、生乳生産基盤・畜産の復活・拡大を目標とし、現組合員と共に近未来30,000トンの生乳生産を目標とし、ハイクオリティミルクの生産に向けて皆様のご理解とご協力を得ながら役職員一同一丸となって酪農業発展の為尽力してまいります。

令和2年1月吉日



ハイクオリティミルク農業協同組合

丸尾建城

